

田代だより

名古屋市立田代小学校

令和6年3月14日(木)

①楽しく学校に通えているか

児童	67%	26%	5% 2%
/m=#=#			
保護者	54%	39%	6%1%

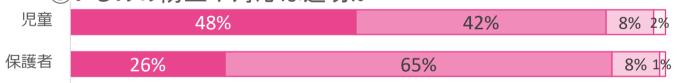
児童、保護者共に「あてはまる」「まああてはまる」を合わせた回答が90%を超える結果となりました。一方で、それは全ての子どもが楽しく通えているわけではない、という結果でもあります。誰にとっても楽しく、安心して過ごせる学校にすることは本校が最も大切にしたいことでもあります。その目標を目指し、今後も教育活動に尽力します。

②挨拶や感謝の言葉をしつかりと伝えられるか

児童	56%	38%	5% <mark>1</mark> %	
保護者	39%	52%	8% 1%	
	00,0	02/0		

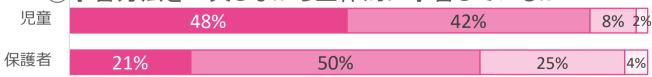
児童、保護者は、「あてはまる」「まああてはまる」を合わせた回答が90%を超えています。「あいさつ運動」には、PTAの皆様にもご協力いただき、児童会でも取り組んできました。校内では、相手からの挨拶を返したり、自分から挨拶をしたりすることを課題に、今後も指導を行っていきたいと考えています。

③いじめの防止や対応は適切か



児童の90%が「あてはまる」と回答しています。集団生活を行う以上、一定のトラブルは出てきてしまいます。誰かが悲しい思い、つらい思いをしているときに、そこに寄り添うことを大切にした指導を心掛けると同時に、トラブルをみんなのこととして捉え、自分たちで解決する力のある集団作りも大切にして指導に取り組んでいきます。特に高学年では悩みが多感になることもあり、教育相談など児童から話をじっくり聞く時間を設けて、早期に対応できるようにしていきたいと考えています。

④学習方法を工夫しながら主体的に学習しているか



他の設問に比べ、全体的に肯定的な回答が少なく、特に保護者の「あてはまる」「まああてはまる」は80%を下回っています。今年度から「個別最適な学びの実現」をテーマに、一人一人に応じた学習方法などの工夫に取り組んでいます。今年度の課題や改善策を検討し、次年度も個別最適な学びを継続するとともに、児童が主体的に学習できるよう、さらに指導の改善を行っていきます。

⑤タブレットを適切に使い、学びに生かせているか

児童	71%		25%	3%
				1%
保護者	27%	51%	18%	4%

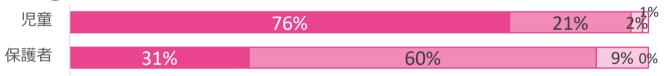
児童の95%以上は肯定的な回答をしていますが、20%前後の保護者が使い方が不十分と感じています。タブレットを活用してきたことで、児童のタイピング、調べ学習、プレゼンテーションなどの力が大きく高まる様子が見られた反面、目的と違うことに使用する場面を見かけた際には指導をしてきました。今後もタブレットの適切な使い方ができるよう学校と家庭で連携していけたらと思います。

⑥健康に気を付けて生活できていているか

児童	46%	37%	13% 4%
保護者	35%	55%	10% 0%
F1	3370	3370	10/00/0

児童の「あてはまる」「まああてはまる」を合わせた回答が90%を下回る結果となりました。本校では身体測定等の機会で保健指導を実施し、健康への意識を高められるように努めており、保健だよりでも各種情報を発信しています。また、栄養教諭による食育も行ってきており、学年に応じてバランスのよい食事の取り方を指導してきました。今後も、児童が「自分の体の成長のためにどんなことが大切か」という意識を高められるよう、指導に取り組んでいきたいと考えています。

(7)自分の身の守り方が分かっているか



児童、保護者共に「あてはまる」「まああてはまる」を合わせた回答が90%を超える結果となりました。避難訓練や防犯訓練、SNSトラブルなど情報モラルについて、学校では身の守り方の指導を継続していきます。特にSNSの利用について、大人の見えないところでのトラブルに巻き込まれないよう、ご家庭でのスマートフォンの使い方やルールなどを細かくお話いただけたらと思います。

8保護者への連絡や相談の機会は十分か



さくら連絡網の導入により、時間帯によらない連絡のやり取りが可能になりました。また、学級懇談会など、保護者の皆様を集めて直接コミュニケーションをとる機会を設けることもコロナ前に戻しました。相談の機会としては、スクールカウンセラーを利用する保護者の方も多くみえました。今後も、学校だよりや学年だよりで教育活動のお知らせをしたり、いろいろな教職員が相談の窓口になったりすることを継続していきたいと考えています。